

墓石クリーニングの女

～あきねえ便り～ 10月号

今年ほど、秋が恋しいと思った年はなかったかもしれません。秋田の我が家では10年程前までエアコンもなくて、扇風機で暑さをしのいでました。その頃は、30度を越える真夏日は数えるほどでしたから。これから生き抜く子供達は、いろんな意味で厳しい時代に耐えられる力をつけなければ…と思います。

こんにちは！アタシあきねえです♪
ある時は墓石ケアアドバイザー、ある時は親方と呼ばれる…そんなアタシはたけしょうの看板娘(!?)
浦野明子です！よろしくお願いま～す!(^o^)/

私の出逢った素敵な人

谷中で出逢ったその老紳士のお話は、あきねえ便りの第一号で書きました…。

アタシはその日あるお墓の前に立っていました。いつもならその霊園ならではの汚れを見ているのですが、お墓にしては、変な形だったので興味を持ったのです。そう、お墓ではなかったんです。それは台座でした。戦前に建てられ、戦時中その上にあつた銅像が持っていかれて台座だけ残されていたものだったのです。 つづく…



施工後



施工前

蚊の襲撃に遭いながらの作業!(^_^)かゆいなんて気にしていたらやっつけられないぞ\(^o^)/

リフォーム&クリーニング
今回のリフォームは、外柵の鉄柵を交換、鉄扉をはずし、植栽の伐根と砂利入れをしています。その後、お石塔と外柵をクリーニングして仕上げました。
リフォーム時にクリーニングをうまく取り入れることで、低予算でお客様のご要望にお応えすることが可能になります。どうぞ、ご利用ください♪

十一基もの古いお墓とお地藏さんを洗いました。私たちの知らない時代を見てきたこの古いお墓の汚れを、一つ一つ丁寧にやさしく手洗いしていきます。コケやカビが繁殖し、石を傷めている場合もあるのです。
本来の石肌が見え、建てられた時代を改めて感じられました。

時代を超えてきたお石塔

納骨の日、イメージが違いすぎて奥様がお墓を通り過ぎてしまったそうです。(^^)v



施工後



施工前

古い大谷石もだいぶ明るくなります！ピンクの万成石も洗浄後の違いがわかりやすく洗って楽しい石ですよ♪

万成石と大谷石
社長の先輩から一本のメールが来ました。お父様が亡くなられて、納骨をするのでお墓をキレイにしたいとのお話でした。
そんな時だから、安心して納骨の日を迎えられるように提案をさせていただき、とても喜んでいただくことができました。
お役に立てたことを、嬉しく思います！

よくあるんです。いまだに戦争の傷跡が。外柵の鉄柵や扉だけ持っていかれたお墓。故人の為に建てたお墓の鉄柵を、国が誰かの命を奪う鉄の玉を作るため使うなんて…。そんな時代があったこと、お墓を洗うようになってから、この目で見て感じます。

そんな時アタシに、話しかけてきた老紳士がいました。彼は、16歳の時、特攻隊訓練所にいたそうです。あと半年戦争が長引けば、特攻隊員として戦死していましたよ、と話してくれました。お兄さんは特攻隊員として亡くなり、当時、自分も戦って死ぬのが使命だと思ひ疑わなかったそうです。

しかし戦争が終わりしばらくして、生きてこそ兄の無念を晴らせると思い直し、今に至るとアタシに話してくれました。

生かされた命。そんな事実を伝えることが、貴方の使命ですか？



施工後

施工前

スカツ♪

TakeShoコミュニケーションズ株式会社

〒338-0824
さいたま市桜区上大久保 9-16
TEL 048-699-9731
FAX 048-699-9730

●たけしょうHP

・石材・木材ケアメンテナンス ハウスリフレッシュで検索
・墓石リフレッシュ 墓石リフレッシュで検索

これからも、充実したニュースレターにするため、内容に関してご意見ご感想リクエスト等があれば、ドシドシメールください♪

a.urano@takesho-com.jp

